

2026年4月24日

「インドネシア新工場」竣工および稼働開始のお知らせ

～生産能力を従来比約3倍へ拡大、日本品質・ハラール対応の調味料製造拠点を確立～

富士食品工業株式会社（社長：喜田直孝 本社：神奈川県横浜市）は、インドネシアにおける生産能力拡大に向けて、現地合弁会社である PT. Sekar Fuji Foods の新工場を建設し、このたび竣工・本格稼働を開始しましたのでお知らせいたします。

本工場は従来工場と比較し約3倍の生産能力を備え、成長が見込まれるハラール市場に向けて、日本で培った調味料製造技術および品質管理ノウハウを基盤に、現地ニーズおよび宗教・文化的要請に対応した製造体制を構築しています。

【日本品質とハラール対応を両立した工場コンセプト】

日本基準の食品安全マネジメントおよびハラール認証の両立のもと、将来的な需要拡大や輸出展開を見据えた海外製造拠点として設計しています。

お客様の多様なニーズに対応できる柔軟性の高い生産ラインを備え、日本式調味料を中心に、外食産業および加工食品メーカー向けの高品質な製品を安定的に供給します。

また、原材料の選定・管理から製造・保管・出荷に至るまで、宗教的要請に配慮したオペレーションを構築するとともに ISO22000 および FSSC22000 に準拠した食品安全マネジメント体制を整備し、海外市場においても日本品質の「安全・安心」を提供します。



当社は今後も、国内外における製造・供給体制の強化を通じて、お客様の多様なニーズに応えてまいります。

(新工場概要)

- ・会社名 PT.Sekar Fuji Foods
- ・所在地 インドネシア共和国 西ジャワ州 カラワン県
- ・敷地面積 16,837 m²
- ・建築面積 2,982 m²
- ・延床面積 2,998 m²
- ・事業 ハラル対応調味料の製造
- ・生産能力 年間 約3,000t (従来工場比 約3倍)
- ・主な認証 Indonesia Halal (BPJPH)、CPPOB、ISO22000、FSSC22000 (2026年取得予定)
- ・投資額 約15億円
- ・設備 ケトル、平釜、IH釜、冷凍設備 ほか
- ・製造品目 日本式調味料、たれ、ソース等

- ・従業員数 36名

※ 本資料に記載されている情報は発表日現在のものです。時間の経過等により内容が予告なしに変わる可能性がありますのでご了承下さい。

【お問い合わせ先】

富士食品工業株式会社 経営企画部
TEL : 045-542-4125 (平日 9:00-17:00)

下記お問い合わせフォームをご利用ください。

<https://www.fuji-foods.co.jp/inquiry/input.html>